

令和7年6月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会 議事録

日時：令和7年6月7日（土）15：00～18：00

場所：ハービスプラザ5階 会議室（第8・9・10号室）

出席者 37名（敬称略）

<会長> 貴島 浩二 <副会長> 白木 隆士 木下 裕介 堀口 泰輔 河崎美也子 宮崎 浩

<理事> 榎本 誠 大窪 博 片岡英一郎 岸本 英樹 小坂 理也 清水 広太 史 賢林
神藤 佳孝 竹口 輝彦 調子 和則 中塚 映政 中川 浩彰 中野 晋吾 長谷川利雄
葉山 悦伸 藤本 啓治 邊見 俊一 増田 博 水沢 慶一 宮口 正継 宮田 重樹
村上 仁志 山口 眞一 山本 善哉 吉田 清志 吉川 尚孝 吉村 弘治 和田 孝彦
<特別出席者> 無し

<監事> 黒田 晃司 栗本 一孝 <オブザーバー> 右近 良治

定刻になり出席者数が定数を満たすことを確認し、令和7年3月理事会が開始された。

[協議事項]

1 令和7年3月 OCOA 議事録の承認 中野理事

タイトル（資料本体⇒議事録）、報告事項番号ずれを修正して承認された。

2 第49回 OCOA 社員総会議事録の承認 中野理事

承認された。

3 研修会実施予定 宮崎副会長

第377回大阪臨床整形外科医会研修会

令和7年8月23日：アーバンネット御堂筋ホール3階 共催:旭化成ファーマ

受付 山口眞一先生 中谷晃之先生 司会 橋本和喜先生

講演Ⅰ 演題名：「人生110年時代を支える整形外科医の使命

— 骨粗鬆症性骨折ゼロをめざして —

座長 神藤佳孝先生

講師 医療法人榎本会榎本病院骨粗しょう症・リウマチセンター長、
疾病予防教育センター長 橋本 淳先生

講演Ⅱ 演題名：「手のコモンディジーズの診療と最近の話題」

座長 宮田重樹先生

講師 奈良県立医科大学玉井進記念四肢外傷センター准教授・副センター長 河村健二先生

第378回大阪臨床整形外科医会研修会

令和7年9月27日対：TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪梅田新道 共催:第一三共

受付 中野晋吾先生 山本善哉先生 司会 濱田泰彦先生

講演Ⅰ 演題名：「いたみ診療における聴くスキル・伝えるスキル

～患者さんの治療満足度を上げるために～

座長 邊見俊一先生

講師 岡山大学学術研究院医歯薬学域運動器スポーツ医学講座講師 鉄永倫子先生

講演Ⅱ 演題名：「脊椎疾患に伴う疼痛と治療戦略」

座長 宮口正継先生

講師 大阪公立大学医学部医学研究科整形外科学教室主任教授 寺井秀富先生

第 379 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 7 年 10 月 18 日：TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前 共催：帝人ヘルスケア

受付 岸本成人先生 大窪 博先生 司会 水沢慶一先生

講演Ⅰ 演題名：「骨組織から考える骨粗鬆症薬剤治療～骨を見る、知る、学ぶ～」

座長 重栖 孝先生

講師 新潟リハビリテーション病院院長 山本智章先生

講演Ⅱ 座長 中塚映政先生

講師 和歌山県立医科大学整形外科講師 福井大輔先生

第 380 回大阪臨床整形外科医会研修会

令和 7 年 11 月 15 日：リーガロイヤルホテル大阪ヴィニエツトコレクション 共催：久光製薬

受付 片岡英一郎先生 河崎美也子先生 司会 越宗 勝先生

講演Ⅰ 座長 調子和則先生

講師 和歌山労災病院第二整形外科部長 麻殖生和博先生

講演Ⅱ 座長 村上仁志先生

講師 済生会野江病院 柴田弘太郎ロバーツ先生

第 1 回大阪臨床整形外科医会産業医研修会

令和 8 年 1 月 31 日：大阪府医師協同組合会議室 8 階大ホール

受付 片岡英一郎先生 明石健一先生 司会 橋本和喜先生

講演Ⅰ 演題名：「労働者のロコモ（仮）」

座長 吉村弘治先生 講師 医療法人誠樹会宮田医院 宮田重樹先生

講演Ⅱ 座長 増田 博先生 講師 運動器ケアしまだ病院 島田永和先生（検討中）

以上承認された。

4 令和 7 年度第 19 回大阪運動器リハセラピスト資格継続研修会

山本善理事

開催計画進行状況

日時：令和 7 年 10 月 19 日（日） 12：00～16：30 場所：大阪府医師協同組合本部 8F 大ホール

講師（敬称略）および 演題予定：近 大 橋本和喜 運動器リハビリテーションとそのプロセス

大医薬大 小坂理也 脊椎のリハビリテーション

阪 大 吉田清志 肢体不自由のリハビリテーション

関医大 吉川尚孝 ロコモティブシンドロームと運動器不安定症

* 日本運動器科学会 資格継続単位 4 単位申請予定

* ロコモコーディネーター資格継続研修単位 2 単位申請予定

*セラピスト研修を受ける方が、ロコモコーディネーターの単位を上乗せでとれる形で受付予定
広報：送付物への同封依頼、OCOA ホームページへの掲載、会員への FAX、状況により定期研修会
受付方法：原則として OCOA ホームページより Web にて受付 定員 130 名（昨年度 95 名参加）
出務予定（敬称略）

貴島会長、宮崎副会長（学術）、堀口副会長（経理）、吉田理事（講師兼任）橋本
理事（講師兼任）、吉川理事（講師兼任）、[清水理事](#)、[吉村理事](#)、[和田理事](#)
以上承認された。

5 2025 ロコモ健康フォーラム

木下副会長

当日の出務 貴島、白木、中野、山本善、宮田、（重栖）

ロコモコーディネーター出務

松原市から 2 名、(OCOA 医療機関) 神藤先生から 2 名、宮田先生から 2 名、山本善先生から 1 名
パンフレット配布のお願い 大阪府南部の診療所の先生方が中心となって配布する
サンプリングの詳細は木下副会長に一任

以上承認された。

*宮田理事より、大阪府下全域の理事がこのイベントの周知を患者様にはかること、
理事各自ができる限り出席することが要請された。

6 令和 8 年度日整会 100 周年事業全国市民公開講座

木下副会長

- ・エクセラーンホテル大阪エクセラーン見積もりの提示、OCOA からの支出は予算通り 50 万円で企画継続中であることが説明され、[了承された](#)。
- ・在阪 5 大学および勤務医会への後援依頼書面について提示があり、勤務医会副会長小田先生には神藤先生から、5 大学には各副会長から後援依頼することが、[承認された](#)。

7 大阪マラソン

大窪理事

- (1) 大阪マラソン 2026 2026/2/22（日）開催予定
- (2) 例年通り反省会の開催を検討（2025 年 24 名 2024 年 32 名参加）
於 ホテルニューオオタニ マンハッタンクレイン
- (3) アジアトライアスロンカップ/大阪城トライアスロン大会
2025/5/25 水沢理事出務、
報告：擦過傷多数、医療機関受診は 2 名（頭部打撲後見当識障害、下腿裂創）
- (4) 本年度は出務医確保が困難であったので OCOA 入会時の大阪マラソン出務依頼を検討

以上承認された。

8 新たな理事メーリングリスト整備に伴うメールアドレス収集の件

神藤理事

理事メーリングリストの整備を行うためにメールアドレスの収集を行う。

同様に会員メーリングリストの整備も予定する。

以上、承認された。

その他

岸本理事、調子理事

・2025年 OCOA 名簿広告協賛趣意書について

名簿広告協賛のお願いができておらず、広告料の減少が見込まれることが報告された。すぐに趣意書を送りできる限り協賛をお願いし、結果にかかわらず予定通りに名簿を発行することが承認された。

[報告事項]

1、会員動態（前回の理事会以降）

白木副会長

前回理事会 令和 7 年 3 月 1 日(正会員 467 名)以降

新入会 3 名(内正会員 3 名)

右近 亮介 先生 令和 7 年 4 月 1 日入会

河上 剛 先生 令和 7 年 4 月 1 日入会

高井 亮輔 先生 令和 7 年 5 月 26 日入会

退 会 8 名(内正会員 8 名)

牛尾 一康 先生 令和 7 年 3 月 22 日退会

三木 良久 先生 令和 7 年 3 月 24 日退会

安藤 元博 先生 令和 7 年 3 月 退会 御逝去

長嶋 哲夫 先生 令和 7 年 4 月 21 日退会(継承の為)

河村都要市 先生 令和 7 年 4 月 30 日退会。閉院。

七條 高志 先生 令和 7 年 5 月 20 日退会。

堀澤 欣弘 先生 令和 7 年 6 月 18 日退会

※ 前野 岳敏 先生 令和 7 年 5 月 16 日御逝去(令和 5 年に退会済み)

令和 7 年 5 月 26 日現在 正会員 462 名 その内訳は(467+3-8 で 462 名)

特別会員 6 名(うち 3 名が JCOA 名誉会員)森本清一先生が一般会員から移動で 1 名増

顧問(現役教授)6 名 近畿大学の赤木教授退官され、後藤公志先生就任

大阪医科薬科大学の根尾教授が退官され、大槻周平先生が就任

大阪公立大学の中村教授は病院院長へ(名誉会員)、寺井秀富先生が就任

JCOA 正会員は 461 名

(OCO A 正会員 462 名-1 名(行方不明)+OCO A 特別会員 6 名=467 名-JCOA 名誉会員 6 名)

2、かかりつけ医報告制度について

長谷川理事

資料 5、を用いて報告された。2025 年度中に運用が開始され、機能報告が義務付けられる予定。

3、リクルート委員会

邊見理事

今後も会員数の減少が予想され、対策として医師会入会のメリットをアピールしていく必要がある。

WEB で単位が取得できるようになり、研修会への未加入者の参加が最近ほとんど無い。

現地に行って 3000 円払ってでも出席したいと思えるような興味ある研修会 の演題（医療訴訟、診療報酬、腫瘍、小児、エコー、ペインクリニックなど）にしていく必要がある。

資料を用いて報告された。また 1 名の新入会申込があったことが報告された。

4、第 13 回ホームページ管理委員会 5/26・WEB 宮口理事

出席者：宮口、邊見、和田、白木、木下、宮崎、神藤 アドバイザー 牧元（敬称略）

協議事項：

1、HP 内掲示物の修正やアップデートについて

(1) 一般のみなさまへのイベントのご案内

・大阪マラソン 2024 年度の記事は掲載終了、2025 ロコモ健康フォーラムをリーフレット完成後掲載

(2) 医師・会員のみなさまへのお知らせ

・会費変更理事会に関わる緊急案内を重要案内へ変更 ・研修会情報の更新

・メールリストの更新 メールリストの名称や整理を神藤理事より理事会に提議していただき、HP 上の理事用メールリストは、理事会用リストを掲載することとした。

2、新入会員の紹介コーナー：7 件を掲載終了とし、新たに 5 件を 1 年間掲載する。

3、バナー広告に関して 一法人の支払い遅延は無事入金を確認、残り 1 枠の広告主の獲得に努める。

4、製薬会社主催の講演会で OCOA が後援しているものに関して、お知らせ欄で案内を掲載していく方向で理事会に承認を求めることとした。この件は理事会で承認された。

報告事項：1、ホームページアクセス状況 1 月 2500、2 月 2430、3 月 3100、4 月 3460、5 月 2968

今後の検討課題として会員名簿を HP に掲載するか否か（セキュリティーの担保）が挙げられた。

5、令和 7 年度第 1 回医療システム委員会 4/30・WEB 宮崎副会長

【審議事項】

小冊子「鍼灸院ってどんなところ？」の表題、副題、内容等について、

医療システム委員会で修正を行い、修正された部分に関して再度理事会で審議を行う。

【協議・検討事項】

1. 医療システム委員会活動計画 令和 6 年度理事長諮問事項中間報告について

・柔整師問題解決のための方針の検討は、小野直司アドバイザーが担当し、保険診療 基礎知識 Q&A 改訂作業終了後、日整会広報・渉外委員会より日整会の理事会に上程 していただく方針とした。

・医業類似行為有害事象、事例を収集し社会へ啓発する方策の検討は、宮崎浩副委員長が担当する。

2. 2019 年発行の日整会作成「医師のための保険診療基礎知識～医業類似行為 Q&A～」について

当委員会で記載内容の改訂作業を開始することを確認し、作業 終了後、日整会広報・渉外委員会より日整会の理事会に上程していただく方針とした。

3. 令和 7 年度 JCOA シンポジウム（令和 7 年 11 月 9 日）

12 の案が出たが、今後 ML で協議することとなった。国会議員の基調講演を検討することとした。

4. あはき・柔整広告ガイドライン

広告ガイドラインリーフレットについて、違法広告に対する苦情相談窓口への要望書を作成する。

5. 「捻挫」という病名について、柔整師に便利のように利用されている懸念がある。

青本で足関節絆創膏固定の適応病名が「足関節捻挫」となっており、今回は病名の再考は見送る。

【報告事項】

- ・令和 6 年度第 5 回 JOA 広報・渉外委員会議事録(4/14)
第 97 回 JOA 学術集会における医接連携についてのポスター発表について、学術集会運営委員会（2025/2/13）において、本件について今後の 3 学術集会会長 へ注意喚起と情報提供が行われ、演題の査読・採択にあたり査読者や主催校への注意喚起が行われたことが報告された。
- ・令和 7 年度「運動器の健康・骨と関節の日」活動計画について、テーマポスターは「勤労者のロコモ」をテーマとするが、アピールポスターは「手外科」がテーマとなったことの報告。
- ・第 97 回 JOA 学術集会デジタルポスター
柔道整復師と整形外科の連携についての懸念に関して、学術集会運営委員会委員長より、3 学術集会に関する点として、演題の査読・採択にあたり、査読者に注意喚起することに加えて、主催校も保険診療に該当するか否かなどの 観点からも注意していくことが望ましい、との発言があった。
- ・医業類似行為に係わる健康被害等報告 宮崎浩副委員長が、以下を報告した。
(1) 健康被害等の報告は可能な限りウェブでの入力をお願いした。
(2) 会員へ令和 6 年の医業類似行為に係わる健康被害実態調査の結果を郵送した。
- ・意見募集結果（あはき・柔整広告ガイドライン公開版） 吉田政史委員長が、以下を報告した。
整骨院という名称の取り扱いがガイドラインに記載されなかった点に関する意見が 多数あった。厚労省の考え方として、検討会の議論で「整骨院」という名称の是非については結論が出ず、本ガイドライン案には取扱いを記載しなかった。引き続き関係業界等のお声を伺っていく考えのこと。
- ・日本フルハップ診断書について 相原忠彦アドバイザーが、以下を報告した。
「医師の診断書」と「柔道整復師施術証明書」が 1 枚の証明書として扱われていることに対して、実際には医師用のみの診断書が存在し、一部の医療機関では使用できている。そのため医師用のみの診断書を利用する旨を会員に周知するため、今後小野直司アドバイザーが文章を作成し、J-NET に流すこととした。[OCAO でも会員にこの件を啓発する。](#)

6、令和 7 年度第 1 回合同プログラム委員会 4/6・WEB 堀口副会長

出席者：理事長 長谷川利雄 委員長 堀口泰輔 ほか

理事会審議付帯事項：

1. 第 38 回 JCOA 学術集会（三重）について
 - (1) 会議名：第 38 回日本臨床整形外科学会学術集会 美し国三重
 - (2) テーマ：不易流行
 - (3) 会 期：2025 年（令和 7 年）7 月 20 日（日）21 日（月・海の日）
 - (4) 会 場：三重県総合文化センター
 - (5) 役 員：会長 半田忠洋 実行委員長 上野起功 副会長 辻井雅也 学術委員長 松原孝夫
財務委員長 関口章司 事務局長 北村哲也

(6) 運営事務局：株式会社コンベンションリンケージ

(7) 会費：学術集会参加費は、現在の物価上昇を勘案し第 32～37 回 JCOA 学術集会より 1,000 円から 2,000 円程度の増額を実行委員会で最終決定することとした。

(8) 予定セッション

・特別講演

① 日本臨床整形外科学会理事長 長谷川利雄 ② 日本整形外科学会新理事長

③ 三重大学大学院医学系研究科整形外科学教授 長谷川正裕

・美し国セミナー 三重大学学長顧問 内田淳正

・教育講演 ① 福井大学医学系部門医学領域器官制御医学講座 整形外科学 松峯昭彦

② ヨナハ丘の上病院／三重大学名誉教授 湊藤啓広

③ 名古屋大学特任教授 平田仁

・教育（研修）講演 三重大学医学部附属病院医療安全管理部 兼児敏浩

・文化講演 芭蕉翁記念館学芸員 服部温子

・シンポジウム 13 のテーマ

・招待講演 中華民国骨科医学会（TOA）理事長 李政鴻 先生

(9) 懇親会について

日時：令和 7 年 7 月 20（日）19 時～ 会場：ホテルグリーンパーク津 会費：20,000 円を予定

(10) 日臨整誌で特集するシンポジウム・主題について

「最新の人工関節」シンポジウムを選考することを検討中である。

委員会決議事項：

1. 第 38 回 JCOA 学術集会（三重）の査読に関する協議

公募演題 132 演題中、辞退した 2 演題を除き 23 演題に対し修正が行われた後に採用とした。

2. 学術集会開催期間中の託児所設営について、第 38 回 JCOA 学術集会（三重）では行わない。

原則として、今後の学術集会においては託児所設営を考慮すること、を決定した。

委員会報告事項：

第 39 回 JCOA 学術集会（兵庫）について

・愛称：くにうみ学会兵庫 ・テーマ：Be Orthopaedics

・会期：2026 年（令和 8 年）7 月 19 日（日）・20 日（月・海の日）

・会場：神戸国際会議場／神戸国際展示場 2 号館

・役員：会長 辻本和雄 副会長 飯尾 純

・懇親会：2026 年（令和 8 年）7 月 19 日（日）19 時～ 場所：神戸ポートピアホテル

・託児所：提携する予定

7、令和 7 年度第 1 回学術委員会 4/6・WEB 堀口副会長

理事会審議付帯事項：

1. 令和 13 年度実施の JCOA 学術集会、研修会の開催地区について

・第 44 回学術集会を中部地区、第 57 回研修会を中国・四国地区に決定、理事会に上程する。

・令和 8 年度以降の開催地区等は、次の予定であることを確認した。

①JCOA 学術集会：令和 8 年度（第 39 回）近畿（兵庫） 令和 9 年度（第 40 回）東北（岩手）
令和 10 年度（第 41 回）中国・四国（鳥取・島根）

令和 11 年度（第 42 回）関東（埼玉） 令和 12 年度（第 43 回）九州

②JCOA 研修会：令和 8 年度（第 52 回）九州（長崎） 令和 9 年度（第 53 回）中部（福井）
令和 10 年度（第 54 回）関東（群馬） 令和 11 年度（第 55 回）東北（秋田）
令和 12 年度（第 56 回）近畿（奈良）

2. 令和 7 年度学術研究助成の審査の結果について

電磁的方法により令和 7 年 3 月 5 日から同年 3 月 21 日に開催し、「簡易で強固なアキレス腱縫合法の開発」を選考する結果となったが、本委員会において、この審査結果について改めて検討したところ疑義があげられた。再審査にて「薬剤介入とリハ介入による新規脆弱性 骨折発生予防効果の検証」を理事会へ上程する。

委員会決議事項：

1. JCOA 学術集会に関する会員アンケートについて、追記した最終版を作成した。

- ・JCOA 学術集会は、保存療法を含めたバランスの良い内容で興味深いと評価されることが多いが、実際に参加しないとその魅力が伝わっていないと思われる。JCOA 学術集会への会員参加率が 2 割ほどなのに対して、日整会学術集会への JCOA 会員の参加率は 4 割という現状がある。
- ・JCOA 学術集会内容のアピールは、具体的内容を SNS に投稿し情報発信を行うことも検討。
- ・今後は、グーグルフォームの回答数データを毎週メーリングリストで報告する。
- ・アンケート結果は、会報及び日臨整誌に掲載する方針とした。

2. JCOA 学術集会に関する会員アンケートの集計結果をもとに学術集会シンポジウムを組めるか否かについては、継続審議とされた。

委員会報告事項：

- ・本会の令和 6 年度日本医学会の加盟は認められなかった。
- ・抄録の著作権の帰属先が明文化されておらず、定款等検討委員会に対し抄録の著作権に関する法的整理、規則作成、内規対応などを含めたご意見をいただき、学会雑誌編集委員会にも打診した。
- ・抄録集を日臨整誌に掲載してはどうかとの意見があった。
日臨整誌に掲載ということになれば、添付の様式第 4-2 転載許諾書を活用できると考えている。

8、日本臨床整形外科学会医療安全倫理委員会 5/29・WEB 片岡理事

1. 『医事紛争に学ぶ』冊子化にあたり現在は使われなくなった用語等中心に校正状況を確認した。
2. JCOA 会報『医事紛争に学ぶ』の原稿として、今後は判例以外も採用することを確認した。

9、第 68 回大阪整形外科セミナーおよび世話人会 3/8・大阪 山口理事

資料として、第 68 回セミナー案内、大阪整形外科セミナー会則が示された

参加者：田村、小坂、星、藤尾、三木、今村、大野、岸本、渋谷、大島（敬称略、名簿順記載）

次回、次々回当番世話人の選定・確認

- ・第 69 回当番世話人は堺市立総合医療センター 大野一幸先生
- ・第 70 回当番世話人はこさか整形外科リウマチクリニック 小坂理也先生
- ・第 69 回大阪整形外科セミナーは 2025 年 8 月 2 日（土）ダイビル本館 4 階会議室にて開催
テーマの選定：脊椎関連・骨粗鬆症を絡めた話題（テリボンの知見含む）

①世話人交代、新世話人の承認

- ・大阪赤十字病院 富友宏 ステファン先生の後任として、末吉達也先生の承認
- ・おおさかグローバル整形外科病院 藤尾圭司先生の後任として、青野博之先生の承認
- ・住友病院 渋谷高明先生の後任として、津田晃佑先生の承認
- ・サトウ病院 古瀬洋一先生の後任は、大阪市立総合医療センター星学先生から大阪公立大学出身
で OCOA 所属の榎本誠先生を推挙いただく
- ・こだま病院 上田孝文先生のご勇退の承認

②監事、事務局選定

- ・《監事》済生会中津病院 乾健太郎先生の後任として、星野雅俊先生に大野先生から打診する。
- ・《事務局》サトウ病院 古瀬洋一先生の後任として堺市立総合医療センター大野一幸先生の承認。

③その他 共催メーカーについては旭化成(株)、第一三共(株)が可能な限り継続する

第 67 回会計報告

(収入) 前回繰越金 41,628 円 単位取得費用 1,000 円×6 人⇒ 6,000 円 利息 2 円 計 47,630 円

(支出) 日整会単位取得費用 10,000 円 (次回第 69 回繰越金) 47,630-10,000=37,630 円

10、令和 6 年度第 9 回日本整形外科学会理事会 3/27・東京 神藤理事

決議事項

第 3 号議案 学術賞受賞者承認の件

令和 6 年度学術受賞者 4 名 を原案のとおり 承認された

田中康仁（奈良県立医科大学 教授） 帖佐悦男（宮崎大学医学部附属病院 特別教授）

中村博亮（大阪公立大学医学部附属病院 病院長） 萩野浩（山陰労災病院 院長）

報告・審議事項

各種委員会等報告

令和 6 年度第 7 回学術集会運営委員会 (2/19)

- ・抄録を見る限り医業類似行為関連で問題があると思われる演題あり（JCOA から指摘）、査読・採択にあたっては、査読者に注意喚起する。

令和 6 年度専門医・専攻医管理委員会メール審議 (2/6-17)

- ・2026 年 3 月 31 日専門医資格期限者から導入される、資格更新時の e ラーニング教材を「①変形性膝関節症②変形性股関節症③上腕骨外側上顆炎④原発性悪性骨腫瘍」とし、演者（講師）は各ガイドライン委員長とすることについて理事会に諮られ、原案のとおり承諾した。

令和 6 年度第 3 回移植・再生医療委員会 (2/24)

- ・日整会と日本再生医療学会の包括的連携協定に関する MOU の締結について 報告があった。
- ・自家培養軟骨ジャックの適正使用指針作成ワーキンググループ の設置 についてメンバーの COI (利益相反) の確認を日整会利益相反小委員会に依頼した。

日整会 100 年プロジェクト推進会議

- ・100 年プロジェクト広報計画について
「日本の歩き方」について理事会 に諮られた。10 月（青森）の企画をすすめること、及び地球の歩き方編集部にてキービジュアルの作成を依頼することについて承諾した。
- ・100 年プロジェクトタグラインについて「動けるは、生きる喜び」としコピーライター確認後採用。
- ・SICOT2026 において日整会 100 年に関連したシンポジウムを検討していることが報告された。
- ・第 100 回日整会学術総会ではシンポジウム・パネルディスカッションの多くを英語で行う、100 年記念式典について 5 月 12 日（水）の午後、祝賀会は同日の夕刻に晚餐会と兼ねて行う予定である。

11、令和 6 年度第 10 回日本整形外科学会理事会 4/24・東京 神藤理事

報告・審議事項

- ・X 線撮影における生殖腺遮蔽廃止に関する説明会報告 (4/14)
日本診療放射線技師会から、理由として正確な診断に支障があるため等の説明について報告。
- ・移植・再生医療委員会報告
黒田良祐理事から、資料 11 に基づき日整会と日本再生医療学会の包括的連携協定 に関する MOU の締結及び自家培養軟骨「ジャック」の変形性膝関節症に対する適正使用指針案（画面共有資料）について報告された。指針案を各理事に追加配布し数日中に確認することとした。
- ・日整会 100 年プロジェクト実行会議
久光製薬 x 日整会 100 年記念特別企画について報告された。
日整会会員が申請すればロゴを使用できるように、整備することとした。
100 年記念式典の進捗状況
100 年記念式典と同日に晚餐会を兼ねて祝賀会を行うことが確認 された。
100 年プロジェクトタグラインについて
意見を交わした結果、理事会で投票し「動ける力、生きる喜び。」を承諾した。

12、令和 7 年第 1 回日本整形外科学会理事会 5/22・東京 神藤理事

令和 7,8 年度 JOA 役員の報告をされた

1 3、日本整形外科学会臨時理事会 5/29・東京 神藤理事

役員職務担当の報告をされた

1 4、令和7年度第1回日本臨床整形外科学会理事会 4/20・東京 神藤理事

各種委員会年次報告書及び理事長諮問事項に対する中間報告がされた。
令和6・7年度入会承認及び退会状況、令和7年度予算等審議された。

1 5、第4回 JCOADiT 全国実務担当者会議 3/30・WEB 神藤理事

- ・日整会災害対応委員会ウェブ訓練・今後の JCOA 会員参加に関して 濱邊卓也委員長は、日整会災害対応委員会委員も兼任しており、令和7年1月10日に開催された日整会災害対応委員会ウェブ訓練（静岡県）の内容について報告した。今後、この訓練が開催される都道府県の JCOA 会員に対し、災害実務連絡担当者を通じて参加を依頼する可能性について説明した。
- ・都道府県災害対応委員会内の連絡網整備状況や活動内容報告について 各都道府県での災害対応委員会活動や連絡網整備状況について報告された。

(参考資料：当日参加者) 災害実務連絡担当者 (近畿)

滋賀 由良茂人 京都 立入久和 大阪 山口眞一 兵庫 中神祐介 奈良 墳本敏彦 和歌山 栗原良次

1 6、第1回災害医療チーム検討委員会 4/10・WEB 神藤理事

委員会決議事項：

1. 第38回 JCOA 学術集会（三重）におけるシンポジウムについて

(1) 本委員会企画のシンポジウムの概要について報告された。

- ・日時：令和7年7月20日（日）13：40～15：30
- ・テーマ：「能登半島地震での JCOADiT・JCOA 会員及び関係機関の活動報告」
- ・座長：河村英徳副理事長・神藤佳孝理事
- ・シンポジスト：①三平伸一会員（石川県臨床整形外科医会会長・石川県災害実務連絡担当者）
②濱邊卓也委員長 ③吉本有佑先生（加賀医療センター整形外科）
④波多野栄重先生（穴水総合病院整形外科）
⑤影近謙治先生（穴水総合病院リハビリテーション・JRAT）

委員会報告事項：

1. 第98回日本整形外科学会学術集会シンポジウムについて

- ・日時：令和7年5月22日（木）15：00～16：20
- ・テーマ：「その時あなたは どうする？ 運動器疾患が多数発生した時」 **（整形外科のトリアージ）**
- ・座長：田尻康人日整会副理事長・神藤佳孝理事
- ・シンポジスト：
①生越智文先生（鳥取大学救急・災害医学） ②入船秀仁先生（手稲溪仁会病院整形外科）

③河村英徳副理事長 ④富岡正雄先生（尼崎だいもつ病院リハ科）

⑤黒住健人先生（虎ノ門病院外傷センター）

河村英徳 JCOA 副理事長は、本シンポジウムで使用するスライドを提示して報告した。

2. JCOA 災害医療チームの活動基本原則及び災害医療チーム派遣の概要について 神藤佳孝理事は、令和 6 年度第 6 回理事会で承認された活動基本原則及び災害医療チーム派遣の概要について説明した。今後の JCOA 災害医療チーム活動の指標とするとともに、既登録者の確認、新規登録者募集の際に活用することを確認した。

17、令和 6 年度第 4 回社会保険等検討委員会 3/23・東京 神藤理事

令和 8 年度 外保連・内保連要望事項作成の今後のスケジュール、医療技術評価提案書、超音波ガイド下ハイドロリリース療法に関する治療指針、医薬品の適応外使用に係る保険診療上の取扱いについて等委員会決議された。

18、SLOC 通常総会 6/1・東京 神藤理事

資料 10

資料に基づき報告された。

19、令和 7 年度第 2 回 SLOC 理事会 6/1・東京 神藤理事

資料 9-9

令和 7,8 年度役員等報告された。OCA から長谷川、宮田重樹、神藤（敬称略）が参加。

20、JOA 令和 6 年度第 2 回専門医・専攻医管理委員会 2/5・WEB 神藤理事

JOA 専門医亢進基準の変更が日本専門医機構より承認された。

e-ラーニングは 30 分 4 コマ、e-テストは 5 問出題され全問正解が必要。

21、JOA 安定確保医薬品の見直しに係る候補成分の提案について 神藤理事

資料 9-11

安定確保医薬品の見直しに係る候補成分の提案について（厚労省からの協力依頼）

安定確保医薬品の見直し日整会提出内容概要（2025 年 2 月 10 日提出）

【様式 1（継続成分）：10 種】※ 前回の日整会提案分

【様式 2（新規追加）：21 種】※日整会としての新規追加 【様式 3（リストからの削除）】

【様式 4（自由記入欄）】 追加対象として挙がったものの、新規追加が多くなったため 使用頻度・対象者の範囲などから「新規追加」としての優先度は下げたもの。

22、JOA ジョイクル関節注要望書 神藤理事

生化学工業に対し、ジョイクルの安定的な供給に関する要望書を提出した。

23、第85回 JCOA 近畿ブロック会議 4/12・大阪 神藤理事

- ・神藤先生が、JCOA 理事会、JOA 理事会等の報告を行った。堀口先生が学術委員会報告を行った。
- ・第39回 JCOA 学会(兵庫)の進捗状況の報告があった。
- ・「日整会 100周年記念全国市民講座」についての各 COA の現時点での構想報告があった。
- ・学術集会は会員数の多い兵庫、大阪、京都で開催することが決定したことが報告された。

24、日本臨床整形外科学会各県代表者会議 6/1・東京 神藤理事

25、整形外科医政協議会 各県代表者会議 6/1・東京 神藤理事

26、日本臨床整形外科学会定期社員総会 6/1・東京 神藤理事

24. ～26. の JCOA の活動については貴島会長が報告された(28、その他に掲載)

27、研修会実施報告 宮崎 副会長

第375回大阪臨床整形外科医会研修会 参加者数 110名(会員 93名 非会員 17名)

講演Ⅰ：日整会 N1、6、R 単位申請 JOINTS 96名(QR 86名 手動 10名) 日医 CC73 61名
日本リウマチ学会(1単位) 22名 日本リウマチ財団(1単位) 単位申請 2名

講演Ⅱ：日整会 N12、13、Re 単位申請 JOINTS 96名(QR 86名 手動 10名)
日医 CC6161名 日本リウマチ学会(1単位) 21名 日本リウマチ財団(1単位) 2名
日本リハビリテーション学会(専門医 1単位 認定臨床医 10単位) 単位申請 10名

第376回大阪臨床整形外科医会研修会 参加者数 110名(会員 90名 非会員 20名)

講演Ⅰ：日整会 N1、6、R 単位申請 JOINTS 88名(QR 81名 手動 7名)
日医 CC73 単位申請 45名 日本リウマチ学会 単位申請 21名

講演Ⅱ：日整会 N11、13、Re 単位申請 JOINTS 91名(QR 84名 手動 7名)
日医 単位申請 45名 日本リウマチ学会(1単位) 単位申請 20名
日本リハビリテーション学会(専門医 1単位 認定臨床医 10単位) 単位申請 9名

28、その他

貴島会長

令和7年度 JCOA 各県代表者会議の報告 令和7年6月1日：品川プリンスホテル

- ・日整会 100 年プロジェクトについて

JOA から各県に 50 万円支給あり ・JOA がポスター作製、JCOA を通じて各自に配布される

- ・第 4 回会員基本データ調査へのご協力をお願い

OCO A は調子理事を中心にしてデータ収集を行う。

- ・「骨と関節の日」のテーマ

本年のテーマは、**勤労者のロコモティブシンドローム** である。

- ・運動器検診後の受診勧告児童・生徒等の受診調査報告及び 10 回目の実態調査

引き続き報告を継続してください。

- ・学術集会及び研修会開催県からのご案内

第 38 回 JCOA 学術集会(三重)、第 51 回 JCOA 研修会(香川)に参加しましょう。

整形外科医政協議会令和 7 年度各都道府県代表者会議の報告 令和 7 年 6 月 1 日：品川プリンスホテル
ぜひ整形外科医政協議会に入会してください。

認定特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会令和 7 年度通常総会の報告

令和 7 年 6 月 1 日：品川プリンスホテル

組織存続のためにも今年も寄付をお願いします。

この議事録は、

定款第 40 条の規定に従い、代表理事及び出席監事が記名、押印する。

令和 7 年 6 月 7 日

一般社団法人大阪臨床整形外科医会

議長 会長

貴島 浩二



監事

黒田 晃司



監事

栗本 一孝

